

提出された意見と市の考え方

No.	性別	年齢	区分	提出された意見	市の考え方
1	男	60歳代	市内在住	<p>改革というのは、現在在るものを見るという事であり、それは悪いものであったなら変えなければなりませんが良いものであったなら変える必要は無く、守らなければなりません。</p> <p>いたずらに改革、改革と声高にさけぶのは現在在るものを見ていると認識しているからではないですか。「良いものである」という認識が在るのであれば変えるのではなく守る（護る）という観点に立脚せねばならず、やたらに現在在る（有る）素晴らしいものを改正の方向ではなく、改悪と悪いものにしてしまっては改革などしない方が良いのではないかですか。</p> <p>例えば、農業です。これをT P P等により外国の米が輸入されたら日本人は病気になります（外米は健康を害するからです）。それと市政とは関係ないかもしれません、民主党の政権になってから法務大臣が死刑の執行をしていない。刑務所の囚人の生活費は全て我々国民の生活費の中から出ているのです。極悪非道な殺人を多數行つて、D N Aでも犯人と明白な悪人を我々の税金でただ飯を食わせるというこんな馬鹿な法務大臣を輩出している民主党政権は次の選挙で敗北するでしょう。</p>	<p>御意見のとおり、「改革」とは従来の制度などを改めてよりよいものにすることであり、その一方で「良いもの」として認めるものは後年に引き継いでいくなどの取組をしていくことが重要だと考えます。</p> <p>今回の第2次匝瑳市行政改革大綱の策定の考え方としては、将来的に市の財源が不足することが見込まれているところであり、現段階で行政改革の推進の歩みを止めた場合は、行政運営が成り立たない事態となることが予想されています。</p> <p>このような事態になることを今から防ぐために、第2次匝瑳市行政改革大綱の目的を「新たな行政課題に対応し、将来にわたって持続可能な行政運営への転換」としており、今後も市民のためのよりよいサービスを提供し続けることができるよう歳入に見合った歳出の徹底や簡素で柔軟な行政運営を図るなど、行政改革に取り組んでいく必要があります。</p>

No.	性別	年齢	区分	提出された意見	市の考え方
2	男	60歳代	市内在住	<p>匝瑳市がこのような行政改革への取組みをし、一般市民から意見を募集している事に対して非常に高い評価をしたいと存じます。</p> <p>行政改革の根源は、国も地方も全く同じ理屈であります。財源であろうと存じますが、これは国も地方も全く同じですが我々市民（国民）からすると、国も地方にも一般会計と特別会計なるものが在り、この特別会計なる不透明な二重帳簿のような不明朗であやしげな会計を明瞭にしなくては財源はいくらあっても無きが如く、底なし沼のようなもので、全てを一般会計のみに統一して特別会計を廃止にしなくては会社の二重帳簿と同じで税金だけが増えしていくものである。</p>	<p>御意見のとおり、市の会計は単一であることが望ましいことですが、市では性格の異なる複数の事業を行っていますので、事業の種類ごとに会計処理を行うほうが合理的でわかりやすいという面があります。</p> <p>匝瑳市では、法律により設置が義務付けられている国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び病院事業会計といった4つの特別会計を設けています。</p> <p>これについては、当該事業を運営していくに当たり、現行の制度の下においては廃止することはできません。</p> <p>なお、市の財政状況については、特別会計を含めて広報紙及びホームページで毎年公表していますので、御参照ください。</p>
3	男	20歳代	市内在住	市民バスの本数をもうちょっと増やしてほしい。予算が無いとか関係なく、老人など匝瑳市民の人達のためにもバスの本数を増やすのを希望します。	<p>市内循環バスは、平成21年4月1日に車両6台を新型車両に更新し、便数を1日5便から6便に増便しています。</p> <p>その後、平成22年10月1日に土曜日の運行を再開し、現在に至っています。</p> <p>更なる増便等については、利用状況等をふまえ、今後検討してまいります。</p>

No.	性別	年齢	区分	提出された意見	市の考え方
4	男	30歳代	市内在住	市バスを買ってほしい。	<p>市では、第1次匝瑳市行政改革大綱に基づき、事務事業の見直しの一環として、平成19年度から大型市バスを廃止しました。</p> <p>また、平成21年度から市バスの運転業務を民間委託方式に変更しています。</p> <p>第2次匝瑳市行政改革大綱においては、民間委託等のアウトソーシングの効果等を検証し、公共交通サービスの向上が図れる場合には可能な限り民間委託を推進していくこととしています。</p> <p>このような市としての考え方からも、市独自での市バスの購入の計画は現在のところありません。</p>